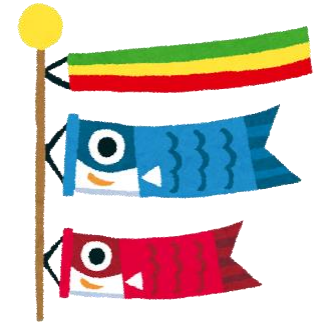




ごがついつか たんご せっく ひ  
5月5日は「端午の節句」です。「こどもの日」

よ こ せいちょう ねが ぎょうじ  
とも呼ばれ、子どもの成長を願う行事でもあります。

ひ やくばら かお つよ い  
この日は厄払いに、香りの強いしょうぶを入れた

ゆ はい かしわ  
「しょうぶ湯」に入ったり、ちまきや 柏もちを

た しゅうかん きゅうしょく ごめ  
食べる習慣があります。給食では、もち米に

ぶたにく やさい あじつ たけ かわ つつ む  
豚肉やたけのこなどの野菜を味付けして、竹の皮で包んで蒸

ちゅうか つく ちゅうごく わざわ さ  
した中華ちまきを作りました。ちまきは、中国の災いを避

ふうしゅう ゆらい  
ける風習に由来しているといわれています。





ちゅうか 中華ちまき、はるさめ 春雨サラダ、たまご ちゅうか 卵の中華スープ